

# 東建パブリニュース

2020年12月16日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

2020年12月14日 週刊住宅 P. 2

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

ひと

## 世界の舞台踏んだ強み生きる

### 柔道3段、国際大会で個人優勝など

相模原などで頭を悩ます地主が増えている。人口減少で賃貸市場が厳しさを増す中で、それぞれの事情に応じて地主や収益物件のオーナーをサポートする。東日本大震災（2011年）の翌年に淑徳大学を卒業して入社した。埼玉・所沢支店に配属され、6年間勤務したのち、熊谷支店営業開発部に異動するなどキャリアを積んできた。日々奮闘を経て19年には受注着工ベース金額で全国トップとなり、「営業部営業課

長賞」を獲得した。29歳の勝した。国内でも団体戦で川支店長に抜擢された。現して青春時代を過ごした。「もともと住宅の関わり



### 桶川支店支店長、主席課長 武岡梨江さん

で不動産に興味があったのながら、母親からの助言を受け仕事を希望していた。合同会社説明会に参加したときに東建コーポレーションの説明が他社とは違うことに興味を引かれた。「東日本大震災があったことと各社とも自社の建物の頑丈さをアピールしていたが、東建コーポレーションはそれに加えて、建物は残ったけれども津波で窓がすべて流され、とても生活できる環境にはなかった。そこでこの改善点を桶川支店には支店長を含

### 東建コーポレーション

### コロナ禍も受注堅調、目標上振れ視野

めて20人が在籍している。営業部員が地主などの建築事業を手掛け、仲介事業は店頭（ホームメイト）で対応。新卒の1人だけで、あとは入社当時の支店長など元上司が4人いることで、助けてもらっている」と感謝の思いを口にする。どんなことでも世界の舞台を踏んで結果を残した人は強いものだ。率いる支店は家族的な雰囲気でも、ルマ未達にあまじい雰囲気もない。実際「毎月8500万円の目標をクリアしている」といい、通年では朝一で青森に行き、夕方どれだけ積み上げられるか照準を移す。コロナ禍で

（聞き手・中野淳）